

ワンポイント知識

食肉や食肉加工品などの表示

事前に包装されて販売されている牛・豚の生肉、ハム、ソーセージ、ベーコンなどには、関連法規等で定められた「名称」「原材料」「内容量」「消費期限または賞味期限」「保存方法」「製造者」などの項目が見やすく記載されています。事前に包装されたもの以外に、食肉小売店など計量販売しているものでは、表示カード(プライスカード)により、見やすく明瞭に表示されています。食品の表示は、商品を選択する際の重要な情報となります。

「事実小説よりも奇なり」とは古今の名言！そして、CMは十五秒全盛。とにかく、短く、するどくいきましよう！

一八九一年、アメリカはオハイオ州のチリコーズに住むルハート・パンズボローさん所有の雌牛「モーリー」が、とつぜん黒い乳を出した。長くは続かなかつたが、黒インクのようなミルクはとてもおいしかったし、コールドールのようなバターもそれなりの味わいだつたとさつそく化学者が寄つてたかつて分析してみたが、黒の正体はついにわからずじまいだつたという。

これも、アメリカはコロラド州のデンバー市近くで、天上、天下、上向きと下向きの両方に乳房のある牛が生まれた(伝聞なので、正確な日時と場所をお伝えできないのは残念)。

乳牛の品種はヘレフォード種で、ふつうの牛のように腹部に乳房があるほか、背中にも乳房があり(とつて、これまたいくつあつたか数はわからない)上下両方から乳がしぼれたという。

が、以上のデータからおわかりのように、この牛、上下両方向に乳房があつたからといって、肝心の乳の量も倍であつたかどうか(これもわからないのです)

つぎも、またまたアメリカのお話。

ワシントン州はウェナッチーにアルダー・クリークという金鉱があり、その付近の牧場の牛はどれもこれも(とつていいかどうか。それとも「この牛のなかには」とつたほうがいいか)とにかく「総金歯」の牛がいるというからビックリ!その種あかしは、金鉱から産出される金の量がただならぬこと。そのため、ただならぬ金の粉塵が周辺にとび散り、その一部は周辺の牧場に降りそそぎ、その牧場の草のなかで金粉が濃縮されていくという仕掛け。

例の「食物連鎖」というやつで、このあとは、その牧草を食べた牛の体内でさらに金が濃縮され、その金とカルシウムが結合して牛の歯が金歯になるといふしだいだが——そのワシントン州から、「時空」をへだてることはなかなか大和の国で、かつて、清少納言とおつしやる才女が、こうおつしやっていた。

「ともかく、もつともつしい話にはうそがある!」

CM 15 秒時代の「黒い乳」(イレブン) テレビでも報道しない金歯牛